


自費診療 義歯 一覧表


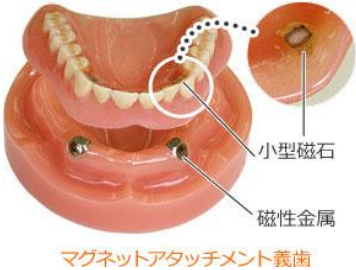
※★の数は比較の目安です。お口の状態によって変わる場合があります。
※価格は、税別です。構造によって価格が変わることがあります。

名称	写真	違和感 (薄さ)	丈夫さ	熱伝導	素材	特徴	キーワード
金属床 白金加金 (¥500.000)		★ ★ ★	★ ★ ★	★ ★ ★	義歯床に 白金加金 を使用	○保険の義歯より1/3薄く違和感が少ない ○チタンより生体親和性が高い ○上顎に飲食物の温度が伝わりやすい ○金属アレルギーが出にくい ×顎の状態によって作成できない	強い 薄い 安全
金属床 チタン (¥350.000)		★ ★ ★	★ ★ ★	★ ★ ★	義歯床に チタン を使用	○軽量で装着感がよく違和感が少ない ○上顎に飲食物の温度が伝わりやすい ○金属アレルギーが出にくい ×顎の状態によって作成できない	軽い 薄い 安全
金属床 コバルトクロム (¥200.000)		★ ★ ★	★ ★ ★	★ ★ ★	義歯床に コバルトクロム を使用	○保険の義歯より1/3薄く違和感が少ない ○金属床としては比較的low価格 ○上顎に飲食物の温度が伝わりやすい ×顎の状態によって作成できない ×金属アレルギーになることがある	強い 薄い
ノンクラスプ (¥70.000 ～ ¥130.000)		★	★	★	義歯を安定させる為のクラスプ(金具)の代わりにプラスチックを使用	○クラスプ(金具)がないので見た目が良い ○軽量 ○金属アレルギーにならない ×入れ歯を安定させるクラスプ(金具)の代わりに、プラスチックのアームで歯を支えるため、何度か取り外しをしているとアーム部分が擦り減りゆるくなる。数年で作り直しが必要になる。	金具がイヤ!

保険診療 義歯

名称	写真	違和感 (薄さ)	丈夫さ	熱伝導	素材	特徴	キーワード
レジン床義歯		★	★ ★	★	部分床はプラスチック、義歯を安定させる為のクラスプ(金具)を使用	○健康保険が適用できる ○破損が生じても修理しやすい ×部分床義歯の場合、クラスプ(金具)が目立ち易い ×食べ物の温度を感じにくい ×素材状、強度を保つため厚みがある ×割れやすい ×定期的に作り直しが必要	とりあえず

自費診療 アタッチメント装置

名称	写真	装置	特徴	キーワード
<p>差し込み式 アタッチメント 1装置 (¥100.000)</p>		<p>種類はさまざま、部分入れ歯の留め金の部分が雄雌の差し込み式になっているもの。(歯根やインプラントの場合もある)</p> <p>※冠、義歯の費用は別途です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○入れ歯が固定されるので安定感がある。 ○クラスプ(金具)がないので見た目が自然で目立たない ×土台の歯が健康だったとしても削る必要がある。 	<p>キレイ 金具がイヤ!</p>
<p>磁石式 アタッチメント 1装置 (¥70.000)</p>		<p>マグネット式義歯、入れ歯の土台となる歯根に(インプラント上の場合もある)「磁性金属」を埋め込み、入れ歯側に「超小型磁石」を取り付けたもの。</p> <p>※冠、インプラントの義歯費用は別途です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○強力磁力で入れ歯が安定 ○装着・取り外しが簡単 ○クラスプ(金具)がないので見た目が良い ○欠損歯1本から適応できる ×MRI(磁力を使った断層撮影装置)などの検査の際に義歯をはずす必要がある ×空港の高性能金属探知機に反応することがある ×心臓ペースメカ-を使っている方には使用できない ×磁性金属を接着する歯は神経のない歯でなければならぬため神経を便宜的に取る必要がある 	<p>金具がイヤ!</p>